

金属団地ニュース





7月度月例会開催

7月19日(月)正午より組合研修センター3階集会室にて7月度月例会を開催しました。

「公的施策の上手な活用法」～支援過程から考察するアフターコロナのあるべき経営方針～と題し、各務原商工会議所経営支援課 所和彦氏にご講演していただきました。

公的施策の情報収集や経営戦略として設備投資計画など事例を交え、内部環境(自社の強み弱み)、外的環境(機会と脅威)を把握するツール等もあわせてご紹介いただきました。アフターコロナを見据え、経営の在り方を見直し、企業が抱える問題と向き合いましょう。

各務原商工会議所では、『今やる すぐやる 思いやる 笑顔で対応 明るい職場』を年度のスローガンに掲げ、進化する商工会議所として中小企業を支援しています。



ひとやすみ

今月の推し菓子

日経新聞でも取り上げられた「どら焼き」で有名な「梅園茶屋」から「知る人ぞ知る逸品」をご紹介します。

梅園茶屋が贈る夏の逸品：白玉ぜんざい(冷製)

北海道産の厳選した小豆と国産の氷砂糖を使用したこだわりの品。二種類の白玉は、生クリームと抹茶生クリームが包んであります。暑い夏を涼しくしてくれる一品です。

白玉ぜんざい 1個 300円 賞味期限 2日



ご注文はこちらへ!

「梅園茶屋」(金属工業団地組合会館内)

TEL 058-383-7151

FAX 058-383-7131

E-mail: umezonojaya@carrot.ocn.ne.jp



祝☆メジャー

皆さん、メジャーというとな何を思い浮かべるでしょうか？単純にメジャーとGoogleで検索すると一番最初にヒットするのが野球漫画「MAJOR」、続いてメジャーリーグ、そして皆さんお馴染みの長さを測定するメジャーでした。この原稿を書いている時、遙か海の向こうメジャーリーグでは大谷翔平選手が日本人最多タイの31号ホームランを放ち、オールスターに二刀流で出場するという快挙を達成し、毎日ワクワクさせてくれています。

が、今年の「メジャー」といいますと、やはりゴルフのメジャー大会マスターズ日本人初制覇の松山英樹選手ではないでしょうか。メジャー大会があるたびに毎年心のどこかで、今回こそ優勝してくれるのではないかという淡い期待を持ちつつ、テレビで応援していましたが、今年は絶対ダメだろうと気にも留めませんでした。ところが、最終日最終組で回ることになる現金なもので、朝早くからテレビで応援、スコアに一喜一憂し、15番ホールくらいになるとなぜか自分が緊張…、テレビを観ることが怖くなり番組をちょこちょこ変更。その時友人T君からグループLINEに「おいおい、俺が見始めたらボギーになっちゃったよ。(笑)」いるんですよ。こういう人。現地観戦でもテレビ観戦でも自分が見ると応援している側が絶対負けてしまう負のオーラを持つ人。しかし、負のオーラを持つ人がいれば、反対の正のオーラを持つ人が現れるもの。救世主となる友人D君がテレビを見始めたのです。「松山英樹じゃない人が池に入れたぞ。」そう、彼は全くゴルフに興味が無いのです。アメリカで行われている激闘とは別に、日本で繰り広げられている正と負のオーラバトルが、まさか松山選手の勝敗を左右するとは…。そんな訳はないが、最後の最後まで負のオーラが纏わりつき、18番ホールで絶好のロケーションから、まさかのバンカー。しかし、そこからナイスリカバリーのボギーで優勝！！その瞬間オーラバトルも終了。(途中からそんなことは、どうでも良くなっていましたが…)

久しぶりに熱くなりました。我慢して我慢して、もうダメかと思いましたが、忍耐強く優勝を掴み取りました。この忍耐強い勝ち方は松山英樹選手らしいとか日本人らしい勝ち方だからこそ心にグッと来るのではないかと、また、長い期間優勝への期待値が高く、プレッシャーに耐えてきたからこそ感動したのだと思います。メジャーチャンピオンの先輩と言えば、テニスの大阪なおみ選手や女子ゴルフの渋野日向子選手がいますが、彼女達の勝ち方は勢いそのもの。簡単に言えばイケイケドンドンといったところでしょうか。そんな様子から渋野日向子選手に至っては、解説者から新人類と言われていましたね。そう彼女達はニュータイプなのです。それに対して、忍耐力で戦う選手はオールドタイプと言ったところでしょうか。

我々の主戦場である製造業は、このコロナ禍でどのように進めばいいのだろう。とにかく、耐えて耐えて生き残る忍耐強さを持って戦うオールドタイプなのか、今がチャンスと信じて攻めて攻め続けるニュータイプなのか…。きっと、ニュータイプにもオールドタイプにもなれるハイブリッドタイプが良いんだろうな～。

木暮 フリーだ うてっ！

華陽オートテック株式会社

華陽オートテック株式会社は、昭和34年10月、岐阜乗合自動車(株)、名古屋鉄道(株)及び地元有志の出資により設立され、自動車整備を中心に自動車部品及び石油・油脂類の販売業務を開始し、同38年には県下で初めて民間車検工場に指定されました。

その後、昭和56年に大型車専門の整備工場を各務原市金属団地内に建設、平成17年10月本社業務も同地に移転しました。

平成29年4月に社名を『華陽オートテック株式会社』に変更し、令和元年10月には会社創立60周年を迎えました。

名鉄グループの岐阜バス関連会社として、車検整備・钣金・塗装・リフレッシュ改装を行っており、取引先にはJR東海バス様、名古屋市交通局様をはじめ、幅広いユーザー様からも多くの信頼をいただいております。

各務原工場



車体塗装



温風焼付け式の大型塗装ブースを3基完備。資格を持った塗装士による高品質な仕上がりは、全国のユーザー様から好評をいただいております。

大型整備



小型整備



確実な整備、迅速な対応を心掛け、資格を持った整備士が車検整備を行っております。

第二工場



(フレーム修正)



(前面取替)

第二工場では、フレーム修正・钣金などの事故修理をはじめ、法規に基づいた改造工事など皆様のご希望に沿った仕様を承っております。また介護車両や検診車などの特殊車両の製作、改造作業も当社の得意分野です。

『技術の華陽オートテック』の誇りと伝統を旗印に社員一丸となってお客様に満足いただけるよう努力いたしております。

最新鋭の機械工具を駆使し、ベテランメカニックによる高度な整備技術によって、検査・修理を迅速確実に行います。バスや大型車だけでなく、小型車の車検整備に関しましても是非ご相談ください。



記念誌用座談会を開催

7月20日(火)、組合60周年記念誌に掲載予定の青年部座談会「進化!アフターコロナの世界へ」を開催いたしました。森田委員長に司会をお願いし、(株)鷗飼の柳原会長が理事を務められている経済同友会からもオブザーブ参加いただきました。

1時間半余りにわたり、10年間の振り返りや今後の展望について活発な談義が繰り広げられました。内容につきましては記念誌が完成した際にぜひご覧ください。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、役員会議室ではなく3階集会室を使用する案もありましたが、写真撮影等の都合上、50周年と同じく役員会議室で行いました。記念誌に掲載される写真は全員マスク無しですが、座談会自体は実際にはマスクを着用して行われました。



青年中央会総会に参加

6月29日(火)、OKBふれあい会館にて岐阜県中小企業青年中央会の総会が行われ、青中副会長を務める大野前会長が参加しました。例年は夜に懇親会とセットで行われますが、令和2年度に引き続き、お昼に役員のみでの小規模で行われました。

今年は役員改選の年にあらず、滞りなく全議案可決承認されました。

なお閉会の直前、式次第に記載されていなかった未承認の議案があることを大野副会長が指摘するという一幕があり、青中の理事の中でも存在感を発揮していました。

地域産業の担い手確保・育成の取り組みについて その1

岐阜県及び県教育委員会の政策の紹介

先月号では、求人企業の新規高卒採用力を戦闘力として可視化する方法及び戦闘力と応募・内定獲得の関係について、各務原市及び岐阜地区、県内、愛知県等の分析結果を記述させて頂きました。今回は、新規高卒の獲得で大変苦勞をされている金属団地企業の採用担当者・経営者の皆様に、貴社に入社をした新規高卒（地域産業の担い手）が、どのような教育の仕組みの中ではなくまれてきたのかについて、その一端を岐阜県及び県教育委員会の政策を基に紹介させて頂きます。

各務原市をはじめ、県内の各地域にはそれぞれ地場産業があり、地域の企業が生産活動を行っています。各務原市の自動車・航空機産業を中心とした輸送用機器の製造、西濃地域の電子機械器具製造・情報通信産業、中濃地域の刃物・和紙等の伝統産業、東濃地域の陶器・セラミック製造、飛騨地域の木工・家具製造（ブランド名：飛騨の家具）、岐阜県を代表する産業の一つである金型産業等々。これらの地域の産業・企業が抱えている課題の一つが「担い手の確保・育成」です。

『教育の仕組みが整えば、人が集まり、人が育つ。人が育ち、（人が地域に残れば）、地域・企業は活性化する』この一節は、2018年12月17日発行の「金属団地ニュース」No. 531に寄稿させて頂いた「人口減少・少子化の中で“新規学卒等採用達成”のために その4 『岐阜かかみがはら産業技術学園（仮称）』構想の提案 その1』の中で記述させて頂いた文言（一部追記）です。この思いは今でも変わっていません。“地域産業の担い手の確保・育成”のためにどのような取り組みが行われているのか？行政機関では？教育現場では？産業団体では？企業では？この「地域産業の担い手の確保・育成」という課題の解決策のヒントを、岐阜県の4つの政策集の中から探してみたいと思います。

その道筋として、①「岐阜県長期構想」⇒②「岐阜県雇用・成長戦略2017～2020年に向けた8つの重要プロジェクト」⇒③「岐阜県教育振興基本計画・第3次岐阜県教育ビジョン・～ふるさとに誇りを持ち、「清流の国ぎふ」を担う子供たちの育成～ 2019年度～2023年度」⇒④「これからの本県産業教育の充実について 答申」の順で辿り、県内の行政機関・教育機関・産業界が人口減少社会に対応して地域産業の担い手の確保・育成に取り組んでいる現状を、金属団地の企業に関係すること（新規高卒＝地域産業の担い手確保）に視点を置いて紐解いてみたいと思います。私が工業高校に在職していた時には、「県が設置をしている工業高校の役割の一つは、岐阜県の政策を理解して県の発展に資する人材（地域産業の担い手）を育成することである。」との思いから、様々な会議・研修・発行物等の場で、岐阜県長期構想や岐阜県雇用・成長戦略と岐阜県工業教育の関係についてお話させて頂いたり、文章を寄稿させて頂いていました。今回は文字ばかりが続きますが、しばらくお付き合いを頂ければと思います。

令和3年6月26日（土）の岐阜新聞1面に、20年国勢調査『県の人口200万人割れ』197万9,781人・5年で5万人減少との見出しが躍り、3面には、「県内の37市町村で減」の見出しの下に、人口減少の詳細な記事が記されていました。この人口減少社会の到来を想定して岐阜県では、平成21年から10年間の県政運営の指針となる『岐阜県長期構想』を平成21年3月に策定しました。タイトルは「希望と誇りの持てるふるさと岐阜県を目指して～人口減少時代への挑戦～」で、平成21年度からの10年間の県政の方向性を定めたものです。岐阜県の人口は2005年（平成17年）の2,107,226人をピークに減少傾向となり、2035年（令和17年）には1,622,985人になると想定されています。労働人口である15～64歳が占める割合は、2005年の64.5%から2035年には57.2%と減少します。一方で65歳以上の割合は21.0%から33.2%と大きく上昇します。現在でも新規学卒の採用に大変苦勞をされている県内の企業にとっては、「小さくなるパイをみんな（愛知県の大企業を含む）で奪い合う」という大変な状況になることは想像に難くありません。

岐阜県長期構想の「取り巻く環境と取り組むべき課題」の項目において、「若者の県外流出」が課題として取り上げられており、仕事を求める20～30代の若者を中心に年間4,000人規模の流出超過（平成20年度）となっています。「取り組むべき政策」として「若者が働きたいと思える地域をつくり人口流出を抑制する」と

記述されています。「産業・経済・労働などをめぐる課題」の項目では、“労働不足の深刻化”が課題として記されており、働く人の数は、2005年の113万人から2035年には82万人程度まで減少する見込みとされています。“取り組むべき政策”では「①若者が力を発揮できる地域をつくる ②女性が働きやすく、活躍できる地域をつくる ③高齢者が生涯現役で活躍できる地域をつくる」と記されています。また、“経済成長の鈍化”も課題として取り上げられており、取り組むべき政策として「①生産性や付加価値の向上を支援する ②生産性の高い産業人を育てる」と記されています。

『政策の方向性』の「ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり」では、“1. モノをつくって、地域外からお金を稼ぐ地域をつくる ①企業誘致を推進する ②既存企業への支援を強化し流出を防止する ③航空宇宙産業を中核的産業に成長させる ④時代に対応した新たな産業を集積させる ⑤新技術・新商品開発を支援する ⑥ITを活用した生産性の向上を支援する ⑦県産品のブランド力向上を支援する ⑧県産品の市場を拡大する”と記されています。「誰もが活躍できるふるさと岐阜県づくり」では、“1. 若者が力を発揮できる地域をつくる①地域で働く意欲を持つ若者を育てる ②若者の就業を支援する ③高い価値を生み出す産業人を育成する”と記されています。『重点プロジェクト』では、「ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり」の“6. モノづくり立県推進プロジェクト”のポイントとして以下の項目が記されています。

①地域の産業特性を踏まえた企業誘致の推進 ②成長が期待される航空宇宙産業をはじめとした新たな産業の振興と既存産業の高付加価値化の推進 ③アジアの富裕層をターゲットとした販路拡大・輸出拡大 ④新たな価値を生み出す企業ニーズに応じた産業人材の育成 などです。

中間年の平成26年度に見直しが行われて、『希望と誇りの持てるふるさと岐阜県を目指して～「清流の国ぎふ」の未来づくり～』が策定されています。新たな政策課題として、1. 新たな「成長・雇用戦略」の展開が追加され、今後成長が見込まれる産業(例：航空宇宙産業)の育成とその人材育成が記述されています。

以上、岐阜県長期構想の記述で金属団地の企業に関する事項を抜粋して紹介しましたが、岐阜県長期構想では、県民生活から教育の課題等まで、多岐にわたって岐阜県の現状を分析して課題を洗い出し、今後の政策の方向性を示しています。岐阜県のHPに詳細が掲載されていますのでご覧頂ければと思います。

県商工労働部では、「岐阜県長期構想」の策定を受け平成26年3月に『岐阜県成長・雇用戦略』を策定、その後、雇用情勢の変化や第4次産業革命への対応など、新たな課題が生じていることから、その対応策として2020年に向けた8つの重要プロジェクトを記述した『岐阜県成長・雇用戦略2017』(平成29年3月)と改訂しています。

「1. 産業人材確保対策プロジェクト」では、現状・課題の一つとして“有効求人倍率が高い状況が続き、人手不足の深刻化”を上げ、今後の方向性の一つとして“企業の人材確保・育成：「中小企業人材確保育成センター」を核とした企業の人材確保の総合的支援”を記し、数値目標として、“県内大学新卒者の県内企業への就職率を、平成27年度の39.3%から令和2年度には50.0%とする”ことが掲げられています。(新規高卒の県内就職促進について全く述べられていないのが残念です。)

「4. 航空宇宙産業の製造品出荷額倍増プロジェクト」では、現状・課題として“航空機市場の拡大が期待される中、航空宇宙産業発展ため総合的な支援が必要”を上げ、今後の方向性として“各拠点を活用した切れ目のない人材確保・育成”を記しています。この実現のために、「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」のリニューアルや、岐阜工業高校に「モノづくり教育プラザ」を整備しています。また、「岐阜県成長産業人材育成センター」も開設されています。数値目標として、①県内航空宇宙産業の製造品出荷額を、平成26年度の2,571億円から令和2年度には4,000億円、②航空宇宙産業人材育成数(累計)を平成27年度までの584人から令和2年度には3,500人に増加、③リニューアル後の航空宇宙博物館入館者数(年間)を平成27年度の14万人から令和2年度には50万人とする。などが掲げられています。この数値目標については、コロナ禍の大打撃を受け達成されていない状況かと推測しています。

このほかに、①岐阜県第4次産業革命の推進や海外展開・販路拡大支援、②企業誘致・設備投資の促進支援、

③成長産業分野の振興、④観光産業の基幹産業化、⑤企業の技術力強化支援など、多岐にわたって岐阜県の産業支援の方向性が示されています。詳細については、岐阜県商工労働部のHPをご覧くださいと思います。

教育界では、岐阜県教育委員会が『岐阜県教育ビジョン』を策定しています。これは、岐阜県の教育施策の総合的かつ計画的な推進を図るために、今後10年先を見据えて、岐阜県の教育が目指す基本的な方向性や今後推進すべき具体的施策を明らかにする計画であり、教育基本法第17条に基づいた岐阜県の(小・中・高等学校・特別支援学校についての)教育振興基本計画です。平成20年12月に、平成21年度から平成25年度にかけての5年間の計画として策定されました。

基本理念は、「自立力」・「共生力」・「自己実現力」の3つの力をはぐくみ、豊かで活力ある地域づくりに貢献できる「地域社会人」を育成することです。この基本理念を実現するために、教員の資質向上を図るとともに、新しい学習指導要領に基づく基礎・基本の徹底や、幼児教育・特別支援教育の充実、学校種間の連携を図るなどして、確かな教育力を持つ学校づくりを推進することや、学校、家庭、地域、企業等が連携し、家庭や地域の教育力の向上を図ること、体験活動や様々な年代の人と触れ合う機会の充実等、社会全体で子どもたちをはぐくむ教育コミュニティーづくりを県民総参加で進めて行くことなどが記されています。

岐阜県教育ビジョンは5年ごとに改訂が行われており、2014年3月には『第2次岐阜県教育ビジョン』(2014年度～2018年度)の策定、2019年3月には『第3次岐阜県教育ビジョン』(2019年度～2023年度)が策定されています。『第2次岐阜県教育ビジョン』では、中学校卒業生数の減少に対応するために「中長期的な将来を見据えた高等学校の改革」が重点的な取り組みの一つとして定められ、工業高校の学科変更など様々な施策が実施されてきました。『第3次教育ビジョン』では、「ふるさと岐阜」を学ぶ：ふるさと教育の充実が今後5年間で重点的に取り組む施策の①に記述されており、小・中学校から高校までのすべての学校で、学校の特色に応じたふるさと教育が展開されています。その一つとして、県立高校63校を対象とした「清流の国ぎふ」ふるさと魅力体験事業が展開をされています。これは、県立高校の生徒たちが県内の企業や博物館等の施設を見学し、岐阜県の産業や文化・歴史等を見聞きすることにより、ふるさと岐阜の魅力を深く知り、地域や世界に発信する力をつけることを目的としています。

この事業により、大垣西高校や不破高校の生徒たちが各務原市内の企業や博物館の見学を行っています。残念ながら本事業はコロナ禍の影響により現在中断しています。また、各務原高校では、岐阜県教育委員会からの研究指定を受けて2年生全員が、市内の産業や文化・歴史について調査・体験して、小学生たちにプレゼンするためのリーフレットを作成する授業に取り組んでいます。

更に『第3次岐阜県教育ビジョン』では、基本方針1の「岐阜への愛着を持ち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成」において、目標の5に産業教育の推進を設定しています。課題として、①将来の地域産業の発展を支える意欲と資質・能力を持つ専門的職業人の育成 ②急速に進展する技術革新やグローバル化、産業構造の変化等に対応できる、高い専門性をはぐくむための、企業や専門機関等と連携した教育の推進 ③学習指導要領の改訂を踏まえ、産業教育の充実に向けた施設設備の整備推進 の3項目を挙げ、「取り組むべき主な施策」として、①小・中学校における産業への興味・関心を高める取組の推進 ②高等学校における地域資源を生かし地域産業の振興を探索する教育の推進 等を上げています。

このような岐阜県教育委員会の政策の中で、中学3年生に専門教育の魅力を経験して頂く貴重な機会であった『中学生一日入学』が、中学校側からの申し出により今年度から行われなくなることになったとお聞きしています。中学生一日入学は、50年近い開催履歴を持つ県内の専門高校にとっては、中学3年生に自校の魅力を伝えるとともに地域産業を体験してもらえる貴重な機会であったのですが、今年度から開催されなくなると、専門高校への志願者の減少(令和3年度高校入試の現状:ほぼ全ての専門高校が定員割れ)⇒専門教育を受ける高校生の減少⇒地域産業への就職者の減少⇒地域産業の担い手の確保・育成がさらに困難になるという悪循環の一因となりはしないかと大変心配をしています。中学生一日入学に代わる新たな取り組みを各専門高校が積極的に展開をされることに期待をします。

県教委は、『第3次教育ビジョン』の「目標5・産業教育の推進の“現状”の項により、“2016年10月に岐阜県地方産業教育審議会(地産審)に「これからの本県産業教育の充実について」諮問をし、2018年3月に答申を受けました。答申に基づき、2018年度には、専門高校のあり方に関する地区検討委員会を設置し、県内5圏域それぞれの地域の特性を生かした産業教育の推進や、インターンシップの推進、国際感覚を有した職業人の育成、さらには小・中学校教育段階からキャリア教育の充実などに関する協議を進めています。

岐阜県の専門教育(産業教育)は、この地産審の答申に基づいて行われていますので、答申の一部を紹介させていただきます。地産審の委員は岐阜県教育委員会から委嘱された「産業教育に関する学識経験のある者(農業・商業・林業・工業・福祉・高等教育等の専門分野の企業・教育機関・行政機関から選出)」で構成されます。

地産審の答申においても本県産業界の懸念として、“少子高齢化・人口減少に伴う労働人口及び地域産業の担い手不足”を上げ、県内5圏域でそれぞれの地域の特性を生かした専門教育を推進することにより、この懸念を払しょくする事項が記述されており、①地域産業を担う専門的職業人の育成②異文化理解、国際感覚を有した職業人としての基盤形成 ③高度な技術・技能の習得に対応した施設設備の整備の3点が地産審での審議の視点として記されています。

今回答申された記述のうち“地域産業の担い手の確保・育成”に関する内容を紹介します。

「第3章 今後の本県の産業教育の在り方について」の「2 本県における産業教育の成果と課題」における“課題”として、“地域産業を担う専門的職業人を育成していく学科のあり方を協議することが必要”である。特に、生産年齢人口の減少や産業構造の変化に対応するための知識・技術の専門化・高度化、多様な地場産業の振興の観点からの人材ニーズの多様化等に応えることが、専門高校に課せられた地域産業を支える人材を育成するという役割を果たすためには、極めて重要である。と記述されています。このために、各専門高校にはこれまで以上に地域の企業や大学等との連携を強化し、各地域における人材ニーズや専門高校生に身につけてほしい力などを共有するとともに、その実現に向けて学校教育で取り組むべきこと、地域の企業や大学等が協力すべきこと等を合意したうえで、関係者が総がかりで各地域の産業の発展を担う人材育成に努めることが求められる、と述べています。

また、「3 本県の産業教育の課題を踏まえた今後の取組」では、「生徒数の減少を見据えた学校配置や学校及び学科規模等を検討する。」と記されています。更に、「学科改変に伴う学科定員の弾力化」も答申されており、県教委ではこの答申に基づいて、1学科(1学級)40人定員から地域(圏域)の実情により35人・32人・30人と弾力化しています。

地域産業を理解するための「中長期的なインターンシップ(体験型から実践型へ)の実施」も答申されており、岐南工業高校など多くの専門高校が県教委からの研究指定を受け、地域の企業の協力を得て実施しています。この他に、「国際感覚を有した職業人の育成」や「専門教育における高度情報化社会への対応」、「高度な技術・技能の習得に対応した施設・設備の整備」等が答申されています。

また、今回の答申では、「義務教育におけるキャリア教育の充実」についても記述されており、“子供たちが地元産業を知る機会の充実”を求めています。“将来の地場産業を担う人材を育成するという観点からは、高校生や大学生への対応が重要となることは言うまでもないが、自分自身が育った地域の魅力を深く知るためには、より低年齢のころから地域のことを知る機会を充実させ、小学校や中学校と地元企業との距離を縮めることが有効である。”と述べ、児童生徒にとって馴染みやすい方法で地域産業に対する理解を深めるための取組を講じるべきである。と答申されています。地域の企業と専門高校が連携して『体験学習・出前講座』等を小中学校や企業で開催することも一策かと思えます。

以上、地域産業の担い手の確保・育成という課題に対して、行政や教育機関・企業等が取り組むべきことについて、岐阜県が策定している4つの政策集の道筋をたどって紹介をしました。地域産業の担い手の確保・育成のために共通するキーワードは『子供たちをはぐくむ教育コミュニティーづくりの県民総参加』だと思えます。このために、金属団地の皆様には、県等の政策をご理解頂き、地域産業の担い手の確保・育成のために、

“モノ申す経営者・行動する企業”であって頂きたいと思います。

読みづらい文章が長々と続いてしまい申し訳ありませんでした。最後までお読み頂きましたことに感謝申し上げます。

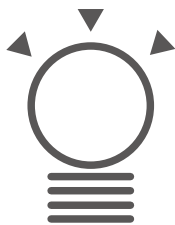
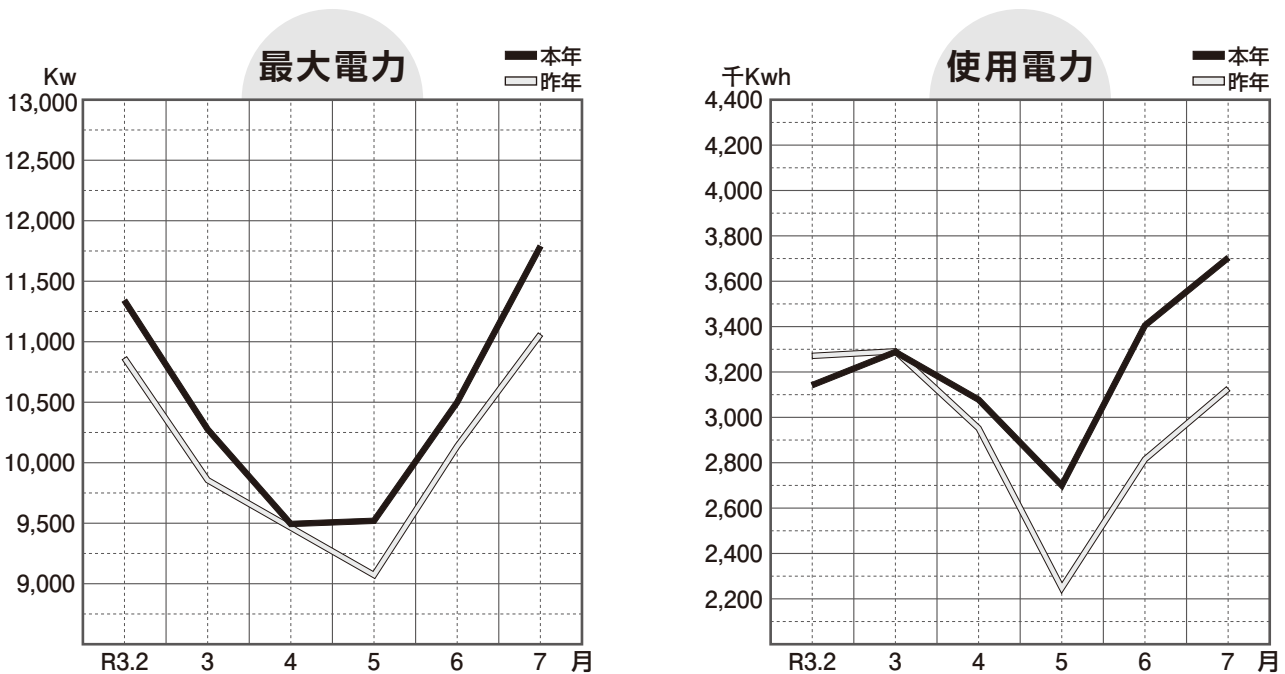
次回は、地域産業の担い手育成の取り組み事例について紹介させて頂く予定です。

(文責:各務原市産業活力部商工振興課企業人材全力応援室人材確保相談員 長屋千秋)



お知らせ

令和3年7月分電力使用状況



電気は正しく使いましょう!!

低濃度PCB処分手続き

まずはトランス、コンデンサなどの油入電気機器の銘板から各メーカーのホームページや専用窓口にお問い合わせしてPCBが混入している疑いがあるか確認をしてみてください。

低濃度PCBの場合は混入しているか採油して分析をしてみるまでPCB廃棄物かは分かりません。分析の結果、基準値0.5ppm以下は通常の産業廃棄物として処分できます。

0.5ppmを超える場合、PCB廃棄物(特別管理産業廃棄物)となり、届出・適切な保管・処分が必要となります。

保管事業者様は期間内の処分がPCB特別措置法により定められておりますので、まずは徹底調査から始めて分析の結果PCBがでるようなことになれば組合にご相談ください。

行事予定

2021 **8** August

16 月
17 火
18 水
19 木
20 金
21 土 団地G 『組合休日』
22 日
23 月 月例会(12:00~) 役員会(13:00~)
24 火
25 水
26 木 編集委員会
27 金
28 土 研修センター定期清掃(美装モリタ商会) 『組合休日』
29 日
30 月
31 火

2021 **9** September

1 水
2 木
3 金
4 土 『組合休日』
5 日
6 月
7 火
8 水
9 木
10 金
11 土 『組合休日』
12 日
13 月
14 火
15 水

■ 7月度金属団地ゴルフ会

7月17日☀ 関ヶ原カントリークラブ

優勝 小栗國男(信栄ゴム工業) 2位 今井哲夫(今井航空機器工業) 3位 鳥山仁(共和鑄造所)

■ 9月の行事予定

9月18日☀ 団地G

9月21日☀ 月例会・役員会

■ 共同駐車場空き状況 (2021年8月1日現在)

駐車場	資材置場北	喫茶店北	倉庫南	福祉会館東	C棟南
空き数	1	0	0	1	1
駐車場	研修センター東	研修センター南	研修センター西	溶接組合	三井川東
空き数	0	0	0	0	0

※C棟南はC棟入居者用

<http://www.g-mecca.jp>

G-MECCA

GIFU METAL ENGINEERING COMMUNITY COOPERATIVE ASSOCIATION

